

令和7年度取組状況

ものづくり工学科 電気電子エネルギー工学コース 准教授 相良拓也

取組状況	
教育	<p>①授業スライドの更新 板書中心の授業ではあるものの、ICTツールによって電子媒体で板書内容を配布することで、講義を振り返りやすい環境づくりを行っている。</p> <p>②試験作問 機関別認証評価における「同一試験問題」に関して要件を満たすよう、新規の試験問題の作問を行った。なお、過去問を得られない学生間格差を無くすため、過去問を開示している。</p> <p>③電気工事士の資格補講の開講 主に技能補講を担当し、オンデマンド配信やAIでは対応しきれない内容を受講者に提供し、42名を合格させることができた。</p>
研究	<p>①東京大学マテリアル先端リサーチインフラ 微細構造解析部門の機器利用 研究課題「酸化チタン・鉄チタン内包カーボンナノチューブの結晶構造解析」という題目で高分解能分析電子顕微鏡（JEM-2010F）の機器利用を行い電子回折と高分解能観察を行った。</p> <p>②安全工学シンポジウム2025への聴講参加</p>
社会貢献	<p>①若手技術者支援のための講座：基礎講座「シーケンス制御の基礎」 公益財団法人大田区産業振興協会・品川区からの事業委託である上記講座を開講した。リレーシーケンスを用いた制御の基礎を社会人向けに開講した。</p> <p>②ワークショップ「リチウムイオン電池に関するリスクと安全」の開講 特定非営利活動法人リスク共生社会推進センターに所属し、バッテリー材料の内容のリスクと安全性に関して座学を含めたワークショップを開講した。</p>